

●ならし運転

最初の1ヶ月間は、エンジン回転をあまりあげず、苛酷な条件での走行や乱暴な運転は、やめましょう。ならし運転は車の寿命に影響しますので十分行なってください。

●運転のしかた

1. エンジン始動後、暖機運転してください。
2. アイドリング状態を確認し、チェンジペダルをふみ、一速に入れます。
3. スロットルレバーにより、エンジン回転をあげると、車はスタートします。(スロットルレバーは静かに作動してください。)
4. スピードが上がったらスロットルレバーを一旦もどし、チェンジペダルをふみ込むことによりさらに車速を上げることができます。

<注意>

- 始動の前には必ず、ニュートラルを確認してください。
- 変速するときには、スロットルレバーを一旦もどしてから行なってください。

●停止のしかた

1. 車を停止するときには、スロットルレバーをもどしブレーキペダルを2～3回に分けてふみ込み制動しててください。
2. 制動時には、ハンドルを直進状態で行なってください。ハンドルを切ったまま制動すると転倒することがあります。

<注意>

- 急制動をすると横転するおそれがあります。常に安全運転を心がけ十分な停止距離をもって制動してください。

●駐車 のしかた

1. チェンジペダルをニュートラルにし、メインスイッチを**OFF**にしエンジンをとめてください。
2. フェーエルコックを**OFF**にしてください。
3. 車から離れるときは必ず駐車ブレーキをかけてください。

<注意>

- 寒冷地では、ブレーキ等、ワイヤ類の凍結が考えられますので、各部の異常のない事を確かめてからご使用ください。タイヤと路面の間に回り止めをかましておくのも方法です。